

ボランティアコーディネーター研修

～なぜ?どうやって?ボランティア受け入れのイロハ～【基礎編】

福祉施設の社会的使命として「ボランティアの受け入れや育成」も掲げられています。

施設、利用者、職員それぞれの「ボランティアを受け入れる意義」を理解することで、受け入れを前向きに捉えることができます。併せて、その準備について学ぶことで受け入れに向けて動き出すことができます。

日時：令和 2 年 **2** 月 **6** 日 (木) 13:30～17:00

参加費無料
(定員50名先着)

場所：ひと・まち交流館 京都 2階 大会議室

対象：ボランティア受け入れを検討中、関心がある、基本から学びたい福祉施設等の管理職や担当職員

講師：南 多恵子 氏 (京都光華女子大学 健康科学部 医療福祉学科 社会福祉専攻 准教授)

＜内容＞ (1) 講 義 「ボランティアの受け入れとその流れ」

申込締切 **2 / 3 (月)**

(2) 事例報告 「ボランティア受け入れの実際」

社会福祉法人 京都福祉サービス協会 高齢者福祉施設 西院
特定非営利活動法人 むつみの家
社会福祉法人 平安療育院 児童養護施設 平安養育院

(3) アドバイス

「ボランティア募集や依頼の方法と事故の備え」

「他施設はどうしてる？」
ボランティア受け入れに
ついて気になること…。
この機会に、来年度に向け
て聞いておきましょう！

(4) 質疑応答・ふりかえり

＜講義＞

教えて！先生！

ボランティアって!?



ボランティアの受け入れとその流れ

施設や利用者、職員にとって、ボランティアとはどんな存在なのでしょうか。なぜ受け入れるのでしょうか。まずボランティアについて理解することが大切です。ボランティアを受け入れる意義、ボランティアの基礎知識、受け入れるまでの調整・流れについて学びます。

＜事例報告＞

受け入れる時の

準備って…!?



受け入れの準備と「失敗談」「成功談」

実際にボランティアを受け入れている施設の、「失敗した(;_;)」「うまくいった！」などの事例を、分野ごとにお話しいたします。

施設で使用されている、ボランティアに関わる様々な様式なども紹介していただきます。

主催 京都市福祉ボランティアセンター (運営：京都市社会福祉協議会)
後援 京都市社会福祉施設連絡協議会

締切 令和2年2月3日(月)

申込フォームは

※要約筆記・手話通訳等が必要な場合は、1月31日(金)までにお申出ください。

こちらへ

申込みフォームまたは以下ご記入のうえ、

メール・FAX・お電話にてお申込みください。



FAX 075-354-8738

京都市福祉ボランティアセンター 行

ボランティアコーディネーター研修【基礎編】受講申込書

事業所名				
受講者	ふりがな：		担当業務（職種）	
	氏 名：			
	職務経験 年 ヶ月		あれば ボランティア担当経験 年 ヶ月	
連絡先 （勤務先・自宅） どちらかに○をしてください	〒 — — —			
	TEL		E-mail	
	FAX			
あなたの施設で 現在ボランティアを いずれかに○をしてください	受け入れて いる	受け入れを 検討中	受け入れて いない	その他 ()
ボランティア受け入れ についての不安や困り ごとがあればご記入 ください				

※この参加申込書でいただいた情報は本研修にのみ活用し、他の目的では一切使用いたしません。

当日資料に「氏名」「施設名」を記載した受講者名簿を配布いたします。



申込み・問合せ

京都市福祉ボランティアセンター（担当 石川・佐藤）

〒600-8127 京都市下京区梅湊町 83-1 『ひと・まち交流館 京都』3階

TEL: 075-354-8735 / FAX: 075-354-8738

E-Mail: v.info@hitomachi-kyoto.jp / URL: http://v.hitomachi-kyoto.jp

